＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	大分地産優良住宅
グループの名称	豊の国優良住宅推進協議会
直近採択グループ番号	06-0395-0768

（グループ代表者）

代表者名	馬場　鉄心　　代表者印
代表者所属先	日本ハウジング株式会社
代表者所在地	大分県大分市片島75-1
代表者電話番号	097-567-0009

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社中山建材店
事務局担当者名	小石　彰　　印
事務局郵便番号	870-0904
事務局所在地	大分県大分市向原東2丁目1番28号
事務局電話番号	097-558-8888
事務局FAX	097-551-6744
事務局担当者E-mail	koisi@nakayama-kenzai.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	大分地産優良住宅
２．グループの名称(必須)	豊の国優良住宅推進協議会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0395-0768
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	大分県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	馬場　鉄心
７．グループ代表者の所属先(必須)	日本ハウジング株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	大分県大分市片島75-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	097-567-0009
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社中山建材店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	小石　彰
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	870-0904
１３．グループ事務局所在地(必須)	大分県大分市向原東2丁目1番28号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	097-558-8888
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	097-551-6744
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	koisi@nakayama-kenzai.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	10	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	13	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	7	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	7	
Ⅵ．施工	12	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	9	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	補助事業への参加を希望する工務店全社に最低1棟配分し、その上で、これまで補助事業への取組実績が少ない工務店や受注が確実視されている工務店に優先して配分していく。□

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
44	Ⅰ － 1	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283番地2	0972-54-3326
44	Ⅰ － 2	株式会社九州木材市場		877-1231	大分県日田市大字三和2726-10	0973-24-3625
40	Ⅰ － 3	朝倉森林組合		838-0068	福岡県朝倉市甘木2010番-3	0946-22-4411
45	Ⅰ － 4	都城原木市場株式会社		885-0035	宮崎県都城市立野町3833番地1	0986-22-4865
45	Ⅰ － 5	都城地区製材業協同組合		885-1103	宮崎県都城市上水流町2878番地	0986-36-3010
44	Ⅰ － 7	大野郡森林組合		879-7102	大分県豊後大野市三重町菅生123番地	0974-22-1243
36	Ⅰ － 8	公益社団法人徳島森林づくり推進機構		771-0134	徳島県徳島市川内町平石住吉209番地5	0886-79-4103
44	Ⅰ － 9	株式会社ナンブ木材流通		877-1371	大分県日田市大字東有田2882番地の10	0973-22-4054
44	Ⅰ － 18	株式会社トライ・ウッド		877-0311	大分県日田市上津江町川原2810-1	0973-55-2656
38	Ⅰ － 44	愛媛県森林組合連合会		790-0003	愛媛県松山市三番町4丁目4-1	089-941-0164
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 1	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283番地2	0972-54-3326
44	Ⅱ － 7	大野郡森林組合		879-7102	大分県豊後大野市三重町菅生123番地	0974-22-1243
45	Ⅱ － 10	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040番地1	0986-22-2279
44	Ⅱ － 12	株式会社武内製材所		877-0054	大分県日田市琴平町951-1	0973-23-6175
40	Ⅱ － 13	有限会社東部産業		839-1333	福岡県うきは市吉井町大字富永1779-1	0943-75-4775
44	Ⅱ － 14	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
45	Ⅱ － 15	堀正製材・建設		889-1912	宮崎県北諸県郡三股町大字宮村2930-6	0986-22-2279
15	Ⅱ － 16	ウッドファースト株式会社		957-0101	新潟県北蒲原郡聖籠町東港4丁目256番地8	0252-56-3361
44	Ⅱ － 18	株式会社トライ・ウッド		877-0311	大分県日田市上津江町川原2810-1	0973-55-2656
44	Ⅱ － 19	株式会社ネクスト		877-1374	大分県日田市大字東有田2776-16	0973-24-4800
44	Ⅱ － 20	株式会社ヤマサ		879-4601	大分県玖珠郡九重町右田1918-32	0973-78-8324
44	Ⅱ － 21	玉井木材センター株式会社		879-7761	大分県大分市中戸次5170番地の3	097-597-1122
38	Ⅱ － 45	株式会社日野相互製材所		799-3111	愛媛県伊予市下吾川1626-1	089-982-0838
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
44	Ⅲ － 21	玉井木材センター株式会社		879-7761	大分県大分市中戸次5170番地の3	097-597-1122
44	Ⅲ － 22	有限会社中山建材店		870-0904	大分県大分市向原東2丁目1番28号	097-558-8888
44	Ⅲ － 23	東九州木材市場株式会社		870-0854	大分県大分市羽屋739番地	097-543-7611
44	Ⅲ － 24	株式会社豊後木材市場		870-1132	大分県大分市大字光吉893-1	097-569-3200
44	Ⅲ － 25	大成木材株式会社		870-0017	大分県大分市弁天1丁目1番23号	097-536-3333
44	Ⅲ － 26	株式会社中村建材店		879-0617	大分県豊後高田市高田2145番地1	0978-22-2307
44	Ⅲ － 27	藤沢商店有限会社		876-0811	大分県佐伯市鶴谷町1丁目3番5号	0972-23-2211
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 17	ナイスプレカット株式会社九州工場		803-0802	福岡県北九州市小倉北区東港2-5-12	093-591-2888
44	Ⅳ － 21	玉井木材センター株式会社		879-7761	大分県大分市中戸次5170番地の3	097-597-1122
44	Ⅳ － 28	大分プレカット協同組合		879-6903	大分県豊後大野市清川町砂田2221	0974-35-3131
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
44	Ｖ － 26	株式会社中村建材店		879-0617	大分県豊後高田市高田2145番地1	0978-22-2307	○	
44	Ｖ － 33	日本ハウジング建築設計事務所		870-0943	大分県大分市大字片島75番地の1	097-567-0009	○	
44	Ｖ － 34	坂井建設設計二級建築士事務所		879-7761	大分県大分市中戸次5890番地1	097-597-1953	○	
44	Ｖ － 35	株式会社井上建設一級建築士事務所		870-1121	大分県大分市鴛野1022番地の2	097-569-2198	○	
44	Ｖ － 36	大成住建株式会社一級建築士事務所		870-0017	大分県大分市弁天1丁目1番23号	097-533-6666	○	
44	Ｖ － 37	有限会社わさだ工務店		870-1133	大分県大分市大字宮崎１４９２番地の１５１	097-568-5080	○	
44	Ｖ － 38	藤丸建設有限会社		870-0125	大分県大分市大字松岡６６４５番地の１４	097-594-3067	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							12	○	○
44	Ⅵ － 30	80483	日本ハウジング株式会社		870-0943	大分県大分市大字片島75番地の1	097-567-0009	○	
44	Ⅵ － 31	80500	有限会社もくせい工舎		879-0462	大分県宇佐市大字別府923番地の1	0978-32-7892	○	
44	Ⅵ － 32	80498	有限会社ウィズホーム		876-0841	大分県佐伯市来島町5601－1	0972-23-6113	○	
44	Ⅵ － 37	80501	有限会社わさだ工務店		870-1133	大分県大分市大字宮崎1492番地の151	097-568-5080	○	
44	Ⅵ － 38	80481	藤丸建設有限会社		870-0125	大分県大分市大字松岡6645番地の14	097-594-3067	○	
44	Ⅵ － 39	80451	株式会社井上建設		870-1121	大分県大分市大字鴛野1022番の2	097-569-2198	○	
44	Ⅵ － 40	80457	株式会社坂井建設		879-7761	大分県大分市大字中戸次809番地	097-597-1953	○	
44	Ⅵ － 41	80476	大成住建株式会社		870-0017	大分県大分市弁天1丁目1番23号	097-533-6666	○	
44	Ⅵ － 42	80485	豊南不動産有限会社		876-0013	大分県佐伯市若宮町1番65号	0972-22-4163	○	
44	Ⅵ － 43	80444	株式会社イースマイル		876-1512	大分県佐伯市大字堅田5308番地2	0972-24-2460	○	
44	Ⅵ － 46		有限会社エポック		870-0951	大分県大分市大字下郡1710番地の3	097-578-8448	○	
44	Ⅵ － 47	80443	株式会社WoodyHome		877-0022	大分県日田市大字求来里1553番地1	0973-23-3188	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅵ-2＞

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
44	Ⅵ - 30	80483	日本ハウジング株式会社	16 戸	16 戸	2 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	103 ㎡	40 ㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
44	Ⅵ - 31	80500	有限会社もくせい工舎	6 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ - 32	80498	有限会社ウィズホーム	16 戸	16 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
44	Ⅵ - 37	80501	有限会社わさだ工務店	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
44	Ⅵ - 38	80481	藤丸建設有限会社	16 戸	16 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	3 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
44	Ⅵ - 39	80451	株式会社井上建設	12 戸	12 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
44	Ⅵ - 40	80457	株式会社坂井建設	46 戸	37 戸	34 戸	30 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
44	Ⅵ - 41	80476	大成住建株式会社	4 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
44	Ⅵ - 42	80485	豊南不動産有限会社	23 戸	24 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
44	Ⅵ - 43	80444	株式会社イースマイル	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
44	Ⅵ - 46		有限会社エポック	20 戸	20 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
44	Ⅵ - 47	80443	株式会社WoodyHome	3 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 大分地産優良住宅	（地域型住宅供給対象地域） 大分県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 豊の国優良住宅推進協議会	（結成年） 2012　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0395-0768	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○再度、豊後地震や熊本・大分地震が起こっても倒壊しないように耐震性能を重視した強い家とする。 鉛直加重を直接基礎に伝えやすくするため、柱直下率を60%以上とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○有数の林産県であることを活かし、大分県周辺の合法木材をふんだんに使った家。 主要構造材の60%以上を大分県周辺の木材を利用する。 ○伝統素材が継承され、家に愛着を持ち長く住みたくなるように、大分の伝統素材を使った家 地域伝統素材（七島藺・漆喰・珪藻土・床材・竹細工で作った間接照明等）の内1つ以上を採用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○南国であるため、特に夏の暑さ対策が考えられた家 夏日対策として軒の出を50センチ以上とし、西日対策として西側窓には遮熱ガラスを使用する。 ただし、0.5㎡以下の窓は除く。 ○大分の自然と触れ合い、近隣との人情細やかなお付き合いが出来る家 近隣とのコミュニケーションが取れやすいオープン外構	◎
④ ①～③の背景	○古事記では「豊日別」と呼ばれ、豊かな太陽が降り注ぎ、光あふれ人情こまやかな土地である。 ○豊富な森林資源を有効に活用した木材をはじめ、珪藻土や竹工芸など、全国的にも知られた素材や伝統が残る。 ○1596年（文禄5年）に、慶長豊後地震（大分地震）が記録されている。M7.0～7.8、死者710人。地震によって瓜生島と久光島の2つの島が沈んだという伝説が残っている。また、今年、熊本大分地震が起こり、大分県では2棟倒壊、多くの住宅に被害が起こった。 ○地域伝統素材である七島藺・漆喰・珪藻土・竹細工の技術が継承されている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○多湿な地域である為、室内の仕上げはなるべくビニールクロスを使わずに、湿度を調整できる素材（木材や珪藻土など）を使用する。 ○今後、耐震等級3相当をグループ全体で目指していく。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造材の標準仕様書を作成し、施工事業者が木材仕様を選択しやすくする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：団体としての構造材・建材の標準仕様書を作成することによって、統一を図る。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループとしての建材の標準仕様を作成し、合理化を図る。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：標準仕様に基づき、事務局が中心となり七島藺（畳表）を共同購入する。 生産者との窓口を統一し、年間使用分を共同購入することで合理化を図る	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：標準仕様を作成し、流通にて対象商品の特定、資材確保、メーカー交渉することで、価格メリットと流通安定を図る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：生産合理化委員会の設置 さらに合理的な生産体制を構築するために、原木供給、製材、流通、プレカット、設計、施工の各メンバーから代表者を募り生産合理化委員会を結成する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：メーカー等の協力により、商品の勉強会や、新しい制度等に関する情報収集と勉強会を開催する。委員会を招集する。 補助金交付申請等書類のまとめ	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：フラット35の設計施工基準を基本として，S基準を目標とする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：エリア別完成検査 県北・県央・県南の各エリア毎に完成検査をグループ内の施工店と共同で行えることを御施主様へ説明する（有料オプション）。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：地域伝統素材の価格表作成 七島藺・漆喰・珪藻土・竹細工で作った照明等の価格表を作成し分かりやすくする。 御施主様へ詳細御見積書の提出 御施主様へ提出する御見積は【一式御見積】とせず【詳細御見積】として提出する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：大分県との木造仮設住宅に関する災害復旧協定 未曾有の災害が起こった際に、先に締結した大分県との災害復旧協定に基づき、木造仮設住宅を本会で建設する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：週休2日制導入に向けて、作業効率の向上や各構成員との連携を行い会の中での情報交換を進めていく。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：業務に関わる資格、技能に対して給与面にて待遇を図っていく。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：構成員の企業の社員は全て加入している。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：年1回の健康診断、安全講習の開催を行う。 年1回のリフレッシュ休暇を推進する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○職人情報の共有・職人の斡旋 施工店同士で職人の空き状況を共有する。また大分県建設合同労働組合との連携により職人の斡旋を行う。				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）大分地産優良住宅	（地域型住宅供給対象地域）大分県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）豊の国優良住宅推進協議会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0395-0768	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：設計図書をデータ化して履歴情報機関に蓄積する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：設計図書の蓄積に加え、顧客とのやりとりをデータ化し、顧客管理情報として蓄積・活用する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局からも蓄積情報を確認出来る体制をとる。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：検査マニュアルの作成・・・工務店が行う維持管理における検査マニュアルを作成し、検査の精度を高める。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修工事・メンテナンスを行った際、関係書類・写真等をデータ化して蓄積する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：実施時、事務局へメールにて連絡する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：メーカーや流通業者が開催するイベントにお客様をご案内し、その際に住宅に関する相談を受ける。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループとして定期的にエンドユーザーと関わるDIY体験・森林見学等を開催する。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループとして定期的にリフォームイベントを開催して、エンドユーザーからの相談を受けやすい体制にする。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：効果的な維持管理体制を構築するために、工務店メンバーで維持管理検討委員会を結成する。定例会開催の前に委員会を開催し、検討内容を定例会で諮る	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：定期的なメール、DMを用いて、住居者へメンテナンス確認連絡を行う。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：当会会員にて代替履行出来る構成員を紹介する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：当団体の定例会において、定期的に講師による説明会を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			一般消費者向けにインターネット上にて住宅補修、災害復旧対応等のHPを作成・掲載し、窓口となる。			◎

エ．グループの技術力の向上

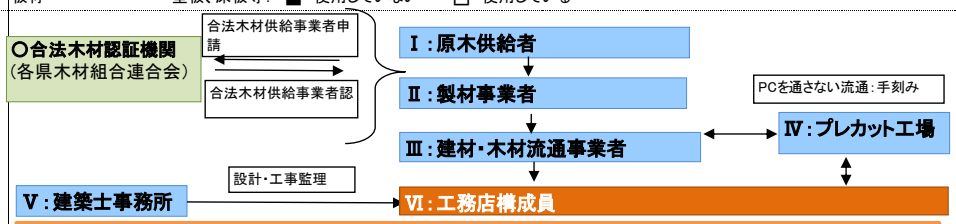
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：事務局が勉強会を企画し、（財）ベターリビング、（財）大分住宅センターなどの協力を得て、主に未経験者が新たに取り組むために必要な内容の研修会を行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持管理の第三者チェック・・・維持管理の遂行状況を確認するため、（財）ベターリビングと（財）大分県建築住宅センターによる第三者チェックを行う（有料オプション）	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工事業者が上記を活用した際、事務局への報告を義務付ける。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：本会とその取組みの認知度を上げる為の住宅のイベントに参加する。いづれはグループとしてイベントを主催することを目標とする。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：ZEH基準、H28年度省エネ基準、BELS等の講習会を実施する。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局にてシステム化して外皮・一次エネルギー消費量計算を支援する	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　9		今年度の参加目標人数　0	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　9		今年度の参加目標人数　0	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	■ ない	□ ある →	内容：取得済	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：グループとしてスマートウェルネス住宅の大分協議会として活動し、健康と住宅の温熱環境等との関連性を勉強する。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：温熱環境、空気環境、湿度環境、が人体に与える影響を医学の先生と一緒に検証する。また、その結果に基づいて商品開発を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			○蓄電池の普及促進 今後のエネルギー事情を顧みて、太陽光発電と合わせて蓄電池の普及を推進する。 その為に商品知識や技術的な勉強を行う。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）大分地産優良住宅	（地域型住宅供給対象地域）大分県	
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）豊の国優良住宅推進協議会	（結成年）2012 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0395-0768		

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	①主要構造材の60%以上に地域材として合法木材証明制度（国内）の材を使用する。 ②柱は合法木材証明制度（国内）の杉か桧の乾燥材を使用し、梁・桁は合法木材証明制度（国内）の杉の乾燥材を使用する。 ③土台は合法木材（国内）の桧を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 **豊の国優良住宅推進協議会（豊優協）の取組** 林業が盛んな大分県は他県の率先垂範となるべく地元エリアの地域材だけではなく全国の地域材を推奨します。本来の地域材活用の目的は地元の地域材に留まらず日本の地域材＝合法木材（国内）＝国産材の普及促進が目的であると認識し推奨します。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：流通構成員が主体となり地域材の市況を確認し、定期開催する当会定例会で市況・価格情報を報告する	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：上記での当定例会での報告にて共有する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：定期開催する当会定例会にて施工構成員から受注状況を確認する。その情報をグループ内で共有し必要地域材の確保を行う	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　100 枚	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　1000 坪	◎
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　80 枚	◎
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　150	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：居室の一部に大分県産材の漆喰・珪藻土を使用し、大分県ならでは住まい方を推進する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室に大分県の伝統工芸である竹細工で作った間接照明等を提案し、大分県ならでは住まい方を推進する。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：該当なし	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：該当なし	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：該当なし	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：住宅に和室がない場合、居室等に置き畳を活用し、和でくつろぐことの出来るスペースを設けるよう提案する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		○地域の樹木を使った庭づくり 土間コンクリートをすべてに張り巡らすのではなく、地域の樹木を活用して木陰をつくり、街並みに緑を増やす庭づくりを目指す。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	イベント時、東北の物産を活用する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	イベント時、熊本・大分の物産を活用する。 イベント時、平時含めて、募金箱を設置し支援する。 全国木造建設事業協会との連携により、当グループ工務店が要請が大分に近い阿蘇地域において35棟仮設住宅建設を行った。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）大分地産優良住宅	（地域型住宅供給対象地域）大分県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）豊の国優良住宅推進協議会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0395-0768	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※木材に関しては様式3-3の共通ルールを準拠する。

[認定低炭素][性能向上計画認定]
照明は可能な限り全てLEDを使用する
軒の出を50センチ以上にする
西日対策に西側窓は遮熱Low-Eガラスを使用する
節水トイレを使用する
認証制度としてBELSを活用する

[ゼロエネ住宅]
照明は可能な限り全てLEDを使用する
軒の出を50センチ以上にする
西日対策に西側窓は遮熱Low-Eガラスを使用する
節水トイレを使用する
HEMSを標準搭載する
削減率はUA値109％以下，RO値21％以上をクリア出来る建物とする
認証制度としてBELSを必ず活用する

[優良建築物型]
照明は可能な限り全てLEDを使用する
軒の出を50センチ以上にする
西日対策に西側窓は遮熱Low-Eガラスを使用する
節水トイレを使用する
デイサービス・集合住宅等、地域材を活用し、利用者が快適にすごしやすい建物を目指す

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。